

平成25年度

湯沢砂防だより

No.37

平成25年10月24日

国土交通省 湯沢砂防事務所

**緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）として、
東京都大島町（伊豆大島）で被災状況調査を行いました。**



多数の崩壊が発生した泉津沢（泉津地区）の調査を担当。崩壊状況調査や、監視カメラ設置位置の検討などを行いました。



泉津沢には太田国土交通大臣も視察に來られ、被害状況の説明等を行いました。



調査結果を東京都へ報告しました。



多くの被害が発生した元町地区の調査を関東地方整備局と合同で行いました。

北陸地方整備局は、平成25年台風第26号で大規模な災害が発生した東京都大島町（伊豆大島）の被災状況を調査するため、10月18日（金）から、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を派遣しています。湯沢砂防事務所からも4名が第1陣として参加し、22日（火）までの間、二次災害の防止に向けた活動を行いました。

今回の調査結果が、少しでも早い復旧に役立てばと思います。

平成25年台風第26号による土砂災害と国土交通省の対応状況はこちらからご覧いただけます。

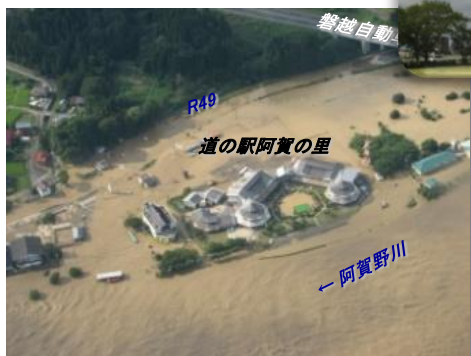
http://www.mlit.go.jp/river/sabo/h25_typhoon26.html

TEC-FORCEとは

- 大規模な自然災害等に際して被災状況の把握や被災地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的支援を迅速に実施
- 大臣(災害対策本部長)の指揮命令のもと、全国の各地方整備局等の職員が活動
- 国土交通省各組織の職員合計5,386名(平成25年7月1日現在)を予め任命し、状況に応じて派遣

活動内容

被災状況調査(ヘリ)



市町村長の右腕となる職員(リエゾン)を派遣



Ku-SATによる通信回線の確保



被災状況調査



復旧工法の検討



現地での技術的助言



排水ポンプ車による緊急排水

